

令和2年度日本原子力学会北関東支部リモート若手研究者・技術者発表会

発表要項

1. 発表会の日時および場所(予定)

- (1) 日時: 令和2年10月28日(水)10:00-15:30(予定)
- (2) 方法: Zoom ミーティング・ブレイクアウトルーム方式

2. 発表資格

発表者は、発表会当日 35歳以下の若手研究者(大学生、大学院生を含む)および技術者とします。会員、非会員の別は問いません。連名発表の場合は、筆頭発表者かつポスターの発表者/説明者が35歳以下の若手研究者に限ります。発表は、一般の部と学生の部で開催いたします。

3. 発表申込

- (1) 申込方法: 以下の①～⑤をE-mailでご連絡ください。

①発表者名、

②所属

③発表者連絡先(電話番号、E-mail)、

④発表演題名

⑤テンプレートに発表要旨(アブストラクト)(日本語又は英語)を記入ください。

なお、①発表者名につきましては、ふり仮名(または読み方)も併せてご連絡ください。

また、申込みから1週間を過ぎても受付の連絡がない場合には、お手数ですが、再度ご連絡頂けますようお願い申し上げます。

- (2) 申込先:

発表申込み、問い合わせ先: 実行委員長

〒319-1195 茨城県那珂郡東海村大字白方 2-4

国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

原子力科学研究部門

湊 太志 (みなと ふとし)

E-mail: minato.futoshi@jaea.go.jp

Tel: 029-282-5484

- (3) 締切: 令和2年9月30日(水)

- (4) 発表申込料: なし

4. 発表規定

発表の内容は、原子力に関するものであれば特に問いません。

5. 発表形式

リモート・オンライン方式による発表のみとなります。

6. スライド

(1) スライドは8枚程度にまとめます(PPT または PDF フォーマット)。

(2) 形式: 自由とします。ただし、題名と発表者名を明示してください。

(3) 構成: 目的、方法、結果、結論を明示してください。

(4) その他: 発表はスライドを使っての発表形式とします。参加者はリモート方式で発表者との質疑応答ができます。発表会への参加登録者だけが参加可となります。

7. 優秀発表賞

優秀な発表を選考し、優秀発表賞を後日連絡します(全体の 1~2 割程度、表彰人数は参加人数に応じて決定)。一般の部と学生の部で、審査と表彰を別々に行います。選考方法は、下記審査基準に基づいた審査員の採点によります。なお、受賞者は北関東支部に所属する機関に籍を置く方を対象とします。

一般の部の表彰

表彰人数: 最優秀発表賞 1 名、優秀発表賞 3 名程度

学生の部の表彰

最優秀発表賞 1 名、優秀発表賞 1 名程度。

学生の部で優秀な成績をおさめられた方には、学会で発表を行うための旅費を支給します(なお、原子力学会がリモート開催の場合は旅費の援助に代わる副賞の贈呈を検討します)。

選考基準

1. ポスター内容はその分野外の研究者が見ても理解できるか。
2. 目的や結論は明確か。
3. 論理構成や技術用語は適切か。
4. 内容に独創性または新規性はあるか。
5. 内容に学術的あるいは技術的に本質をついた価値があるか。
6. 成果が将来の原子力開発利用において発展が期待できるか。
7. 成果を得るに至った本人の努力は大きいと考えられるか。
8. 質問内容を理解できたか。
9. 回答は的確であったか。

8. 注意事項

本応募について、同一発表者又は同一の案件により既に他支部で表彰を受けている場合、発表は可能ですが、原則として表彰の対象となりませんので、応募の際にその旨記載をお願いいたします。また、応募後に他支部にて表彰を受けた方は速やかにご連絡願います。